

コラムを読み解く(中学・国語)

()中学校()年()組 氏名()

南風録 お笑いライブの休憩中にトイレへ向かうと、女性用は長い列ができていた。ここでは間に合わないかと踏んで遠くの方へ。すると同じことを考えた人がこちらにも並んでいる。結局、数組の順番を逃した▼男性用に比べ、女性トイレはたいがい混む。駅やイベント会場、商業施設などで見慣れた眺めだ。同じ面積を割り当てても、女性用は個室を確保するため、男性より便器が少なくなってしまう。でもこれ、仕方のないことなのだろうか▼東京の行政書士、百瀬まなみさんは全国900カ所を超えるトイレで便器の数を調べた。夫や友人の協力を得たり、居合わせた男性に尋ねたりもしたそうだ。6月までのまとめでは、男女比を平均すると男性用が女性用の1・73倍に上った▼見過ごされてきた差異に光を当てた調査は、注目を集める。政府も対策に本腰を入れた。近く有識者会議を発足させ、設置数の基準となるガイドラインを取りまとめるという▼行列の問題は災害時、特に深刻化する。避難所の国際基準では、女性トイレを男性用の3倍にするよう求めている。女性の方が時間がかかる分、その比率でやっと公平になるとの見方だ▼トイレ格差について「健康にも関わる人権問題。『我慢するのが当たり前』ではない」と百瀬さんは訴える。「ちよつと、早くして」。列の先ではなく、社会全体へ向けて解消を呼びかけたい。

2025年9月22日付1面

【問1】 行政書士の百瀬まなみさんは、何を調べましたか。

(**全国900カ所を超えるトイレの便器の数。**)

【問2】 調べてわかったことは何ですか。

(**男女比を平均すると男性用が女性用の1.73倍に上ること。**)

【問3】 「見過ごされてきた差異」はなぜ起きるのですか。

(**同じ面積を割り当てても、女性用は個室を確保するため、男性より便器が少なくなってしまうから。**)

【問4】 避難所の国際基準を書きましょう。

(**女性トイレを男性用の3倍にする**)

【問5】 トイレ格差について、あなたの考えを書きましょう。

* 習っていない漢字とむずかしい言葉の解説

- ・休憩(きゅう・けい)
- ・〜と踏(ふ)む＝おおよその見当をつける。推測・予測する。
- ・逃(のが)した ・施設(し・せつ)
- ・眺(なが)め ・超(こ)える
- ・尋(たず)ねた
- ・見過(み・す)ごす＝見て知っていながら、特に問題にしないでそのままにすること。看過(かん・か)する。
- ・光を当てる＝ある事柄に注目させて明らかにしたり、問題点を浮き彫りにしたりする、といった意味の比喻(ひ・ゆ)。
- ・本腰(ほんごし)を入れる＝真剣になって物事をする。
- ・有識者(ゆう・しき・しゃ)＝その分野に精通し、見識が高い人。
- ・ガイドライン＝指針、基本方針、指導目標。
- ・格差(かく・さ)＝価格や資格、等級、生活水準などの差。
- ・避難所(ひ・なん・じょ)
- ・我慢(が・まん)
- ・訴(うった・)える

